発心保育園 平成25年5月

たべもの通信

園舎西側の畑に植えていたスナップえんどうとピース、芽を出しても鳥に食べられたり、 なかなか育ちが悪く心配していましたが、今では、毎日のように収穫して食べています。 湯がいただけのえんどうおいしそうに食べている子ども達です。

夏野菜の準備!





きゅうり、トマト、なす、ピーマンの 苗をひまわり組とゆり組で植えま した。水も自分たち持って行き たっぷりとかけて、収穫して食べる 日のことを思い顔がほころんぶ 子ども達でした。



理事長先生の話を真剣に聞き スイカとカボチャの苗を植えたら 2人組になり力を合わせて、 ビニールハウスをたてました。



これから元気に育つようにペットボトルに入れた水をかかえて畑に行くのが日課となります。 大きいクラスが行けない時には、小さいクラスの子ども達が行ってくれます。みんなで一緒に育てた野菜 だからこそ嫌いな野菜も食べれるのでしょうね。

毎回お楽しみの団子丸め

おやつの団子丸めは、子ども達が毎回張り切ってしてくれます。慣れた手つきで丸められただんごが並んでいきます。この日は、みんなで摘んだヨモギを使っての「よもぎ団子」を作りました。







「ちぎっては丸め」を繰り返して、まるで職人のようです。

自分たちで作った"だんご"は格別! 笑顔が「おいしいよ!」の印

心を育てる食卓

楽しい食事してますか!

皆さんの食卓はどうですか?

早く食べなさい」と急がせていませんか?家族そろって食事を楽しんでいますか? 乳幼児期は、親の食生活習慣をそのまま受け入れ、影響を大きく受けつつ育っていきます。 豊かなコミュニケーションのある食卓は、子どもにとってただの栄養素を取り込むだけでなく、安定した 身体をつくるのです。**食事の時間は、テレビを消して、家族揃ってワイワイ食事を楽しんで下さい。**